

## 第42回全日本クラブ卓球選手権大会宮城県予選会実施要項

1. 名 称 第42回全日本クラブ卓球選手権大会宮城県予選会  
 2. 日 時 2023年4月23日(日) 13:00 試合開始予定  
 3. 会 場 元気フィールド仙台(仙台市新田東総合運動場)宮城野体育館 サブアリーナ  
 仙台市宮城野区新田東4-1-1 TEL 022-231-1221  
 \*JR仙石線 小鶴新田駅 下車徒歩7分  
 4. 主 催 宮城県卓球協会  
 5. 共 催 仙台市卓球協会  
 6. 後 援 日本卓球株式会社  
 7. 競技種目 団体戦 ①男子:一般の部 ②女子:一般の部  
 ③男子:30歳以上の部 ④女子:30歳以上の部  
 ⑤男子:50歳以上の部 ⑥女子:50歳以上の部  
 ⑦男子:65歳以上の部 ⑧女子:65歳以上の部  
 ⑨男子:小・中学生の部 ⑩女子:小・中学生の部

8. 試合方法 各種目とも申し込みチーム数により、トーナメント又はリーグ戦とする。

一般の部:監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

30歳以上の部:選手は30歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

50歳以上の部:選手は50歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

65歳以上の部:選手は65歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部:監督1名、コーチ1名、選手4~6名(小・中学生のみ)を登録する(但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める)。登録選手による4シングルス1ダブルスで編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学生or小学生同士	小学生	中学生or小学生	小学生	中学生or小学生

※シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない

※申込後、大会当日受付時までの登録選手の変更は2名までとする。大会当日受付後の変更は受け付けない。

※両チーム整列時に、試合に出場する既定の4名以上のメンバーがその場に整列して

いなければならない。(メンバー不足の場合は団体戦として無効となる。)

9. 参加資格 選手は、2023年度宮城県卓球協会選手登録者。  
監督・コーチは2023年度宮城県卓球協会役員登録者。  
選手が監督・コーチを兼ねる場合、選手登録と役員登録が必要です。  
監督・コーチ・選手は必ず申込締切日までに登録手続きを完了してください。  
なお、詳細は別紙本大会参加資格参照のこと。
10. 無条件参加チーム 該当チームなし
11. ルール ①現行の日本卓球ルールによる。  
②全試合、ダブルスは11ポイント3ゲーム、シングルスは11ポイント5ゲームで行う。  
③タイムアウト制は適用しない。  
④ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
12. 使用球 日本卓球株式会社 40mmホワイト(プラスチック球)
13. 参加料 1チーム 5,000円
14. 参加料 参加料は払込取扱票にて振り込んでください。【納入期限4月13日(木)】  
納入方法 ゆうちょ銀行振替口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587  
注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、申込責任者の氏名を記入してください。  
ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口、払込み機能付きのゆうちょ銀行のATMからお振り込みください。他の金融機関からの振り込みは出来ません。  
手数料は各自ご負担ください。
15. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を入力し下記宛にメールすること。  
※ mail：[mousikomimiyagikentaku@gmail.com](mailto:mousikomimiyagikentaku@gmail.com)  
メール申込が困難な場合は、所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。事務局への持参、FAXでの申し込みは受け付けません。  
〒981-0901 仙台市青葉区北根黒松2番10号1階  
宮城県卓球協会宛 TEL/FAX 022-233-8364  
(2024年度より、申し込みはメールのみになる予定です。)
16. 申込締切 2023年4月14日(金) 必着
17. 本大会 期日：2023年8月31日(木)～9月3日(日)  
会場：広島県総合体育館(広島グリーンアリーナ)  
〒730-0011 広島県広島市中区基町4-1 TEL：082-228-1111  
JR 広島駅よりバスで「紙屋町」または「バスセンター」下車  
JR 広島駅より路面電車で「紙屋町西」下車  
宮城県からの参加枠：全種目1チーム  
本大会参加料：一般の部1・2部、50・60代の部 1チーム 30,000円  
小・中学生の部 // 20,000円  
本大会参加料は出場チームの負担となります。
18. その他 ①ゼッケンは2023年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。  
ただし、ゼッケン印刷等の為に間に合わない場合は前年度のものでも可。  
②競技中、万一事故があった場合、主催者側は責任を負いません。  
公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。  
③会場の設営並びに後片付けにご協力ください。  
④参加資格に疑義がある場合は、申し込む前に事務局までお問い合わせください。  
⑤本大会無条件参加チームも必ず予選会参加申込用紙を使用し、予選会申込締切日までに申し込みください。  
⑤本大会出場権を得たチームは予選会当日、本大会参加料を納入していただきます。

- ⑥同日、同会場において第46回全国レディース卓球大会宮城県予選会を13時より行います。
- ⑦駐車場には限りがありますので、皆様には公共の交通機関を利用するか、乗合せてご来場いただき、持込み車両台数を極力減らすようお願いいたします。満車の場合は、各自で駐車場をお探しいただくこととなりますことをご了承ください。
- ⑧申し込みの際は、必ず参加申込用紙の控え（コピー）をお取りください。
- ⑨場合によっては、小中学生の部をホカバ予選会場の泉体育館で行います。詳細後日。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

※問い合わせはメールでのみ受付いたします。E-mail：miyagikentaku@gmail.com  
 注：携帯電話・スマートフォンの場合は、miyagikentaku@gmail.com からのメールを受信できることが必要となります。

**第42回全日本クラブ卓球選手権大会参加資格**

- (1)参加者は2023年度、(公財)日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、監督、コーチは役員登録を出場チームにおいて登録をしていること。監督、コーチは必ず役員章を大会時、腕に付ける事。  
 なお、都道府県予選の申込み締め切り日以降の新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。
- (2)参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加する事。(平成30年度より：隣接都道府県からの参加は認めない。)
- (3)出場選手は(予選会を含めて)同一年度に一人一種目までとする。
- (4)卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
- (5)男・女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
- (6)予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。予選の方法は加盟団体に一任する。
- (7)前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を破棄したものとして取り扱う。
- (8)前年度ランキングチームが『前年度一般の部から50歳以上の部』、『前年度50歳以上の部から65歳以上の部』に出場する場合、選手が4名以上同じであることを条件に推薦出場することができる。
- (9)外国籍の選手(日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。)
- (10)本会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
- (11)本大会に出場した代表チームの選手は、第46回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(但し、予選会を除く)
- (12)一般の部、30歳以上の部男・女は、第73回全日本実業団選手権大会(本大会)出場選手(参加登録者を含む)は出場できない。
- (13)30歳以上の部男・女は、1994年(平成6年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(30歳以上)
- (14)50歳以上の部男・女は、1974年(昭和49年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(50歳以上)
- (15)65歳以上の部男・女は、1959年(昭和34年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。(65歳以上)
- (16)小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
- (17)参加資格に違反した場合は失格とする。なお、大会後に発覚した場合は成績(ランキング)を剥奪し、当該チームと登録監督・コーチ及び選手は翌年度の本大会に出場することはできない。
- (18)(9)を適用する団体は申込書にその旨を明記すること。(外国籍選手は※と備考に記載)